６．事業報告

平成２１年度

事　業　活　動　状　況　報　告
（　概　要　）

平成２２年度においても、会員各位の協力を得て、各事業運営の活性化を図るとともに、業界の基盤強化・拡充を図り、業界の発展に貢献してまいります。

是非、皆様方のご加入を得て、共に「競争と協調」の理念のもと、共存共栄の道を歩んでまいりましょう！！

☆国の施策に基づく事業

経済産業省の製造産業行政をはじめ、関係行政に積極的に対応し、施策への協力、周知と利用の促進をはかり、業界の近代化、高度化を推進し企業の経営基盤の強化に努めた。

1. 中小企業優遇税制の利用促進

１）中小企業等基盤強化税制

２）中小企業投資促進税制

＊これらの施策については、平成２１年度版中小企業施策利用ガイドブックを配布し、周知と利用促進を図った。

2. その他関連施策等の情報提供

関係施策に関する情報資料を配布し、周知と利用促進に努めた。

①改正省エネ法に関する企業向け説明会のご案内〔資源エネルギー庁〕
②中小・小規模企業を全力をあげて応援します〔経済産業省〕
③豚インフルエンザ対策について〔経済産業省〕
④管理濃度等（作業環境測定基準等）が変わります〔厚生労働省〕
⑤ものづくり中小企業への製品開発等支援事業について〔経済産業省〕
⑥雇用調整助成金制度の見直しについて〔厚生労働省〕
⑦クールアース・デーに向けて取組へのご協力のお願い〔経済産業省〕
⑧新型インフルエンザ（Ａ／Ｈ１Ｎ１）への対応の徹底について〔経済産業省〕
⑨ポケットブック中小企業施策ＮＯＷ〔中小企業庁〕
⑩労働基準法の一部改正が成立～平成 22 年４月１日から施行されます～〔厚生労働省〕
⑪平成 21 年指針改正対応版「中小企業の会計３１問・３１答」
⑫平成 21 年版上手に使おう「中小税制４１問・４１答」
⑬平成 21 年税制改正対応版「中小企業事業承継ハンドブック」
～これだけは知っておきたいポイント２６問・２６答～　〔⑪⑫⑬中小企業庁〕
⑭エネルギーの使用の合理化に関する法律
～改正省エネ法の概要２０１０～〔資源エネルギー庁〕
⑮中小企業支援策の「ワンストップ・サービス・ディ」の開催
⑯中小・小規模企業の資金繰りを支援します〔⑮⑯経済産業省〕
⑰景気対応緊急保証の創設等の中小企業資金繰り対策〔経済産業省〕
⑱石綿含有製品等の製造、輸入、譲渡、提供又は使用の禁止の徹底について
⑲改正労働基準法のポイント～平成 22 年４月１日から施行されます〔⑱⑲厚生労働省〕
⑳中小企業の皆さんへ～
資金繰りを応援する景気対策緊急保証が２月 15 日からスタート！
㉑中小企業金融合同相談会の実施〔⑳㉑中小企業庁〕

☆調査情報事業

1. 製パン製菓機械の売上高・輸出入高調査の実施

毎年、会員企業を対象とした、売上・輸出入高等の実態調査を行い、これに工業統計等の附属資料を加えて報告書にまとめ、経営参考資料として会員に配布した。

2. 労務事情実態調査の実施

当業界における雇用条件、雇用環境など最新の労務事情を正確に把握し適正な労務対策を樹立するため、業界の労働事情の実態調査を実施して、これを統計的に報告書にまとめ、経営参考資料として会員に配布した。

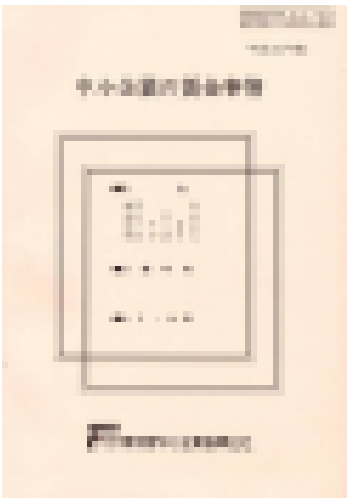
3. 特許・実用新案情報の発行

食料品加工機械に関する特許・実用新案登録の公報資料を収集・編集し、「食料品加工機械の特許・実用新案情報」として、毎月１回Ｅメールにて会員に配信した。

4. 各種資料と情報の収集・配布

経営参考資料を収集し、随時配布した。（計２１点）

・調停手続ご利用の手引き
・平成 21 年度版中小企業リーフレット
・平成 20 年度ものづくり基盤技術の振興施策（ものづくり白書）について
・ものづくり中小企業製品開発支援補助金公募要領
・技術マップ２００９
・中小企業者のための官公庁との契約のすすめ
・事業主のみなさま　次世代法が改正されました！
・平成 21 年版中小企業の賃金事情
・地球温暖化対策報告書制度
・ＨＡＣＣＰシステムが食品を守ります！
・「食品製造設備の安全設計による競争力強化の課題」講習会の開催案内　他



☆教育研修事業

1. 新春講演会の開催

賀詞交歓会の開催にあわせ、ユーザー業界・関連業界を交えた講演会を毎年実施。

・期　日　　平成２２年１月１２日（火）
・会　場　　ＫＫＲホテル東京・孔雀の間
・演　題　　２０１０年　日本の針路・世界の行方
・講　師　　手　嶋　龍　一　氏
　　（外交ジャーナリスト、作家）
・出　席　　２７６名

2. 研究機関の見学会の開催

研究機関等の見学を通し、新技術や省エネ化への取組み等についての知識の向上を図るとともに、業務の参考に供した。

①関西地区
・期　日　　７月２４日（金）
・見学先　　関西電力㈱本社；
　　電化厨房施設の見学
・参加数　　１２社　１５名

②関東地区
・期　日　　１１月５日（木）
・見学先　　東京電力㈱；
　　Switch Station Pro 有明
　　(独)理化学研究所
・参加数　　１２社　１９名

3. 経営セミナーの開催

変化の激しい時代を生き抜くための危機管理や金融機関との付き合い方等についてのセミナーを東西にて企画したが、講師が緊急入院を致したため、本年度は中止した。

☆出版広報事業

1. JBCM会報の発行

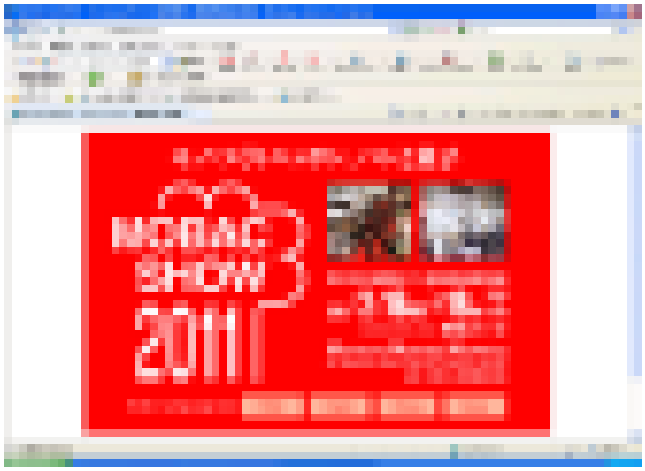
工業会の一年間の事業活動と業界の状況を記録としてまとめ、ＪＢＣＭ会報(VOL. 62)として発行し配布した。

2. インターネットによる広報活動

工業会活動の最新情報を広く公表するとともに、会員企業のプロフィールをも紹介し、宣伝と需要の開拓に努めた。

・本年度アクセス数．18,775 件

・モバックショウ公式サイト
　単独アクセス数．22,052 件



3. 会員名簿の発行

青年部会員名簿をも組み込んだ会員名簿を発行し、会員・関係省庁に配布した。

4. 工業会のうごきの発行

工業会活動の状況を伝える情報通信として、「工業会のうごき」を毎月一回Ｅメールにて配信した。

5. その他の広報活動

・国内・海外からの企業や製品の照会・引合等に対し、会員企業を積極的に紹介した。

・業界紙（誌）等報道関係に対し、業界と工業会活動の広報宣伝に努めた。

☆生産技術事業

1. ISO22000・GMP等セミナーの開催

①コンプライアンスセミナーの開催

ＩＳＯ２２０００、ＧＭＰ、ＨＡＣＣＰ、リスクアセスメントやＰＬ法等のセミナーを開催し、安全・衛生についての理解徹底を図っているが、今回これらに共通している問題として、会員企業の経営者や幹部社員等を対象としたコンプライアンスセミナーを開催し、製品事故が発生した場合の対処方法についての理解徹底を図った。

区　分	関　西　地　区	関　東　地　区
日　時	９月25日（金）14:00～17:00	９月30日（火）14:00～17:00
会　場	たかつガーデン	機械振興会館
演　題 講　師	思考停止社会～食品産業のコンプライアンスを考える～ 郷　原　信　郎　氏（名城大学教授・弁護士）	
出席数	１３社　１７名	２３社　３４名

②関連資料の配付等

・中央労働災害防止協会が厚生労働省の委託をうけ、中小企業機械製造事業者を主な対象として実施した、機械の安全化に向けた指導・支援の結果をとりまとめた「機械安全化の改善事例集」を配布し、機械の安全化にむけたリスクアセスメント実施の際の参考資料として配布した。

・（社）日本食品機械工業会より、「食品機械のＣＥマーキング自己宣言マニュアル」の寄贈を受けるとともに、本書を会員に配布し、欧州における機械安全化への取組みについての周知を図った。

・(独)日本貿易振興機構(ＪＥＴＲＯ)が特許庁の委託を受けてとりまとめた、知的財産に関する資料等の案内を周知し、知的財産の理解、普及に努めた。

2. 工場見学会の開催

会員企業の製造部門担当社員等を対象とした、機器製造メーカー等の工場・施設見学会を東西にて開催し、技術力の強化と知識の向上を図った。

区 分	関　西　地　区	関　東　地　区
期　日	９月　４日（金）	１１月　５日（木）
見学先 ・ 内　容	倉敷・さくらぐみ ＊ナポリピッツァ薪窯勉強会 （関西９月研修旅行に併せて実施した。）	・日油㈱ 川崎事業所・大師工場見学 ・東京ガス㈱教育研修センター セミナー＆ＣＯ濃度測定実習
参加数	１５社　１５名	１８社　２７名

3. PL（製造物責任）法セミナーの開催

昨年度に引き続き、会員企業の設計等担当社員をも対象とした「製品取扱説明書　の書き方」についてのセミナーを東西にて開催し、会員各社の取扱説明書の見直し　を促すとともに、同法の一層の理解徹底に努めた。

区　分	大　阪　会　場	東　京　会　場
日　時	11月11日（水）13:30～16:30	11月12日（木）13:30～16:30
会　場	曾根崎新地・ＡＰ大阪	恵比寿・スバルビル
演　題 講　師	・製品取扱説明書の書き方（パート２） 山　口　純　治　氏（ｽﾊﾞﾙ･ｲﾝﾃﾙｼﾞｪﾝﾄ･ｻｰﾋﾞｽ㈱・営業企画副部長）	
出席数	９社　１５名	１４社　２７名

4. 中古製パン製菓機器のガイドライン策定研究会の開催

当委員会にて検討の結果、ＪＩＳ、ＩＳＯ等の規格改正による要求事項に対し、企業としての対応や遵守についての　　意見交換会セミナーを東西にて開催し、会員の意識向上に努めた。

区　分	東　京　会　場	大　阪　会　場
日　時	11月20日（金）13:30～16:30	11月27日（金）13:30～16:30
会　場	機械振興会館	エル　ガーデン（関電ビル）
演　題 講　師	・機械設備のリスクアセスメントについて 林　　孝　司　氏（当会常務理事、関東混合機工業㈱・社長）	
出席数	１３社　２６名	１７社　３１名

5. 製品事故防止対策の推進

業務用ガス機器におけるＣＯ（一酸化炭素）中毒事故が多発しているところから、次ぎの事業を実施しＣＯ中毒事故防止に努めた。

①一酸化炭素濃度計等の斡旋頒布

作業者のＣＯ中毒事故防止対策の一環として、一酸化炭素濃度計、一酸化炭素測定器及び不完全燃焼警報センサーの斡旋頒布を行い、事故防止に努めた。

なお、一酸化炭素濃度計については、購入代金の一部を工業会より助成した。

＊一酸化炭素濃度計購入社数・台数；１６社　４６台

②事故防止対策の取組み方についての意見交換会の開催

会員企業のガス事故防止に対する取り組みについての意見交換会を開催し、ガス事故防止対策の重要性に努めるとともに、業界としての取り組みに繋げることとした。

なお、次年度においてもガス事故防止対策についての意見交換会を開催することとした。

＊第１回ガス事故防止対策意見交換会

開催期日；平成２１年９月８日（水）

会　　場；組合会議室

出　　席；１５社　１７名

③（社）日本ガス協会の事故防止対策委員会への委員の派遣

昨年度に引き続き、（社）日本ガス協会が設けた「あんしん高度化ガス機器普及研究会」へ委員を派遣し、ＣＯ中毒事故防止に協力するとともに、同研究会の業務用厨房ワーキンググループが作成した、「ガス機器の正しい使い方」パンフレットの制作に協力をした。

6. 内外PL団体保険制度の推進

会員企業のＰＬ事故クレーム・賠償リスクに備えるため、国内・海外のＰＬ団体保険（製造物責任保険）制度を運営し、制度の充実と会員の一層の加入増強に努めた。

☆展示会事業

1. 2011モバックショウ開催準備の推進

２０１１モバックショウは、平成２３年２月１６日（水）から２月１９日（土）までの４日間・幕張メッセ国際展示場にて開催する。

この開催に向けて実行委員会(実行委員長・増田文治専務理事)を編成し、平成２１年７月３日に第１回実行委員会を開催するとともに、本年度延べ１２回の実行委員会及び各委員会等を開き、基本事項を策定した。

平成２２年２月４日には、東京新橋・第一ホテル東京において、対外活動のスタートである「２０１１モバックショウ開催記者発表会」を挙行し、出品募集活動を開始した。

また、初の試みとして、平成２１年１０月６日ドイツ・デュッセルドルフにて開催されたイバ２００９において、ドイツパン工業中央連盟・ベッカー会長はじめ現地メディアを招き、モバックショウレセプションを開催。

平成２２年３月１１日には、東京ステーションコンファレンスにおいて、孔健氏による「中国市場へ進出して、ビジネスを成功に導くポイント」と題した、モバックショウ特別セミナー開催し、出品と観客動員要請を行うとともに、次ぎの内外展示会において、工業会のＰＲと２０１１モバックショウの開催告知をも行った。

・２００９国際食品工業展　(2009/6/9～6/12・東京ﾋﾞｯｸﾞｻｲﾄ)
・イバ２００９　(2009/10/3～10/9・ﾄﾞｲﾂ・ﾃﾞｭｯｾﾙﾄﾞﾙﾌ)
・ジャパンパック２００９(2009/10/20～10/23・東京ﾋﾞｯｸﾞｻｲﾄ)
・ユーロパン２０１０(2010/3/6～3/10・ﾌﾗﾝｽ・ﾊﾟﾘ)
・ベーカリーチャイナ２０１０(2010/5/12～5/15・中国・上海)＊予定

2. 関連展示会への協賛と出品

次ぎの関連団体等が開催する展示会に協賛するとともに、会員企業が多数出品協力を行い、需要開拓に努めた。

・第６回ﾃﾞｻﾞｰﾄ・ｽｲｰﾂ&ﾄﾞﾘﾝｸ展　〔(協)全日本洋菓子工業会〕
・第 19 回西日本食品産業創造展　〔日刊工業新聞社西部支社〕
・2009 国際食品工業展　〔(社)日本食品機械工業会〕
・外食・中食設備機器ﾌｪｱ 2009　〔(社)大阪国際見本市委員会〕
・ジャパンパック 2009　〔(社)日本包装機械工業会〕
・第 10 回厨房設備機器展　〔(社)日本能率協会　他〕

☆会員増強事業

工業会の組織を拡充し事業の一層の発展を図るとともに、業界全体の発展を期した事業推進のため、協賛した展示会にＰＲブースを出展し、工業会への加入勧奨を積極的に進めるとともに、２０１１モバックショウの出品案内書の作成を待って、モバック出品委員会とも協力し、粘り強く勧誘に努めた。

1. 正会員の加入促進

未加入同業者への加入勧奨を積極的に進め、業界の基盤強化に努めた。
（本年度１社加入）

2. 賛助会員の加入促進

モバックショウを機械中心とした展示会から、パン菓子の原材料・副資材、販売迄の総合専門展示会にするとともに、製パン製菓業界の更なる発展に寄与すべく、原材料等の企業に対し賛助会員への加入促進に努めた。

ＪＢＣＭ

協同組合
日本製パン製菓機械工業会
に加入しましょう！

モバックショウの出品料が大幅な割引になりますよ！

☆青年部活動事業

業界の次代を担う若手経営者・後継者、幹部・幹部候補者にて組織し、交流・親睦を通じて資質の向上と相互の連携を図るとともに企業の経営基盤の強化と工業会活動の活性化に努めた。

1. 人材育成セミナー等の開催

国内ユーザー企業の工場見学会を、若手経営者・後継者、幹部・幹部候補者を対象に実施し、食の安全・安心への取組み方についての知識の向上に努めた。

・期　間　　１１月１３日（金）一泊
・見学先　　札幌・石屋製菓ファクトリー
　　及び小樽・ルタオ本店
・参　加　　１８社　１８名

2. 研修用各種資料の整備と運営

経営参考用及び社員研修用に供するため、ビデオや書籍等の整備を行った。

・保有ビデオ数　　３３４巻

3. 各種研修会の開催

地域に即した研修会を東西にて開催し、青年部会員の資質の向上を図るとともに、 工業会活動の活性化に努めた。

・関東支部　①夏季懇親会　　８月　７日（金）
　　会場；東京プリンスホテル・ビアレストラン
　　②忘年懇親会　　１２月１０日（木）
　　会場；宮崎地鶏炭火焼ほしくら・新宿店
・関西支部　①夏季懇親会　　８月　７日（金）
　　会場；マイモン・梅田店
　　②忘年懇親会　　１２月１８日（金）
　　会場；南船場・和楽

4. スポーツ大会の開催

東西の各支部において、会員企業の従業員の親睦と交流を図るため、スポーツ大会等を実施した。

区　分	関　東　支　部	関　西　支　部
行事名	第７回ゴルフ大会	第２６回ボウリング大会
期　日	１０月１７日（土）	１１月　３日（火）
会　場	千葉山武郡・ｲｰｸﾞﾙｲｸｺﾞﾙﾌｸﾗﾌﾞ	千日前ファミリーボウル

☆福利厚生事業

1. グループ共済保険の実施

生命保険会社とグループ共済保険契約を結び、会員企業の福利厚生の補完と従業員の災害保障に努めた。

2. 会員親睦会の開催

東西の各支部毎に、経営者・幹部社員とその夫人を対象とした観劇会等を開催し、会員の文化的な交流と親睦を深めた。

・関東支部

期　日　９月１５日（火）

行事名　はとバスツアー

・関西支部

期　日　３月１９日（金）

行事名　大相撲三月場所・観戦

3. JBCMレクリエーションの開催

通常総会（５月）開催の機会を利用して、次ぎのレクリエーションを開催した。

・ＪＢＣＭ親善ゴルフコンペ

コース　大熱海ゴルフクラブ

優　勝　テンチ機械㈱　会長　福崎博昭氏

・観光等のレクリエーション

コース　定期観光バスによる箱根めぐり

4. 厚生年金基金事業への協力

食品機械関係４団体にて、昭和６２年７月１日に「全日本食品機械工業厚生年金基金」を設立し、以来加入促進と運営の安定に協力をした。

5. 慶弔・病気見舞等の実施

会員の慶弔、病気・災害見舞等に対し、規定に従い慶弔金等を贈った。

☆国際交流事業

1. 海外同業団体・ユーザー業界団体との交流

平成 21 年 10 月３日（土）から 10 月９日（金）まで、ドイツ・デュッセルドルフにて開催したイバ２００９への視察団派遣に併せ、ドイツパン工業中央連盟・ベッカー会長をはじめとする役員を訪問し、親善・交流を深めるとともに、フランス製パン機械工業会・ブルタン氏とも再会し、意見交換を致すなど更なる交流に努めた。

2. イバ2009への視察団の派遣

本年度は次ぎの海外視察団を派遣した。

また、初の試みである現地での、モバックショウレセプションにも参加し、友好促進に努めた。

・視察期間　　１０月２日（金）～１０月１０日（土）９日間
・参加人員　　１９社　　３０名

3. 海外視察の企画推進

次年度の海外視察旅行を企画した。

・視察展示会　　ベーカリーチャイナ２０１０及び２０１０上海国際博覧会
・開 催 地　　中国・上海
・視察期間　　５月１２日（水）～５月１６日（日）　５日間

4. 海外市場調査の実施

消費市場が急速に拡大する東アジア諸国の海外市場について、現地事情や市場等についての調査やセミナーの開催を通し、海外市場進出への一助とするため、本年度は中国市場の現状についてのセミナーを開催し、事業展開の参考に供した。

・開催日時　　１０月２７日（火）
・会　　場　　日本教育会館
・演　　題　　中国市場の現状と可能性
　　～製パン製菓機械マーケットの展望～
・講　　師　　正　山　四　郎　氏　（東京国際貿易㈱・社長）
・出 席 数　　１７社　２８名

☆工業会活動計画事業

平成２２年度事業活動計画の素案をまとめた。

☆支部活動事業

関東・関西両支部は、それぞれの月例会運営を中心として、地域性に即した事業を推進し、組合活動の一層の発展と組合員間の情報と交流の緊密化に努めた。

1. 関東支部

・平成２１年　７月２２日（水）　業界情報交換会及び暑気払い放談会
於．新丸ビル・四川豆花飯荘

・平成２１年１０月１５日（水）　講演会　於．ﾎﾃﾙ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞ･ﾊｲｱｯﾄ東京

演題；日本企業の中国進出にあたって
講師；孔　健　氏
（ﾁｬｲﾆｰｽﾞﾄﾞﾗｺﾞﾝ新聞・編集主幹）
懇親会　於．六本木ヒルズクラブ

・平成２２年　３月１１日（木）　推薦委員選出会議　於．東京ｽﾃｰｼｮﾝｺﾝﾌｧﾚﾝｽ
情報交換懇親会　於．東京駅地下・だるま

2. 関西支部

・平成２１年　７月２４日（金）　関西電力㈱本社・電化厨房施設見学
夏季懇親会　於．ｳﾞｨｸﾄﾘｱﾝﾊﾟﾌﾞ･ﾛｰｽﾞ&ｸﾗｳﾝ

・平成２１年　９月　４日（日）　研修旅行（一泊）　於．赤穂市・赤穂ハイツ

・さくらぐみ(ﾅﾎﾟﾘﾋﾟｯﾂｧ協会 92 番目店)；
ナポリピッツァ薪窯勉強会
・備前焼窯元、日生・五味の市等見学

・平成２１年１１月２７日（金）　業界情報交換会及び忘年懇親会　於．伍久楽
・平成２２年　１月１５日（金）　推薦委員選出会議及び新年懇親会　於．伍久楽

☆ユーザー業界・関連業界との交流

ユーザー業界、関連業界等の延べ２２団体の総会懇親会等に出席し、情報の交換や交流を図り、業界の相互発展に努めた。

また、昨年度に引き続き、全国菓子工業組合連合会青年部役員と当会役員、青年部会員との意見交換会を開催し、菓子業界と当業界の発展交流に努めた。

1. 第3回全国菓子工業組合連合会青年部役員と当会役員・青年部会員との意見交換会

開催日　　平成２１年１１月１６日（月）　於．東商スカイルーム

第一部　　意見交換会

テーマ；今後の菓子産業について

出　席；２８名（内．全菓連１０名）

第二部　　情報交換懇親会

出　席；３２名（内．全菓連１２名）

2. ユーザー業界、関連業界の総会懇親会等

平成２１年

04.08（水）　ＨＡＣＣＰ連絡協議会；平成 21 年度通常総会

05.01（金）　全国菓子工業組合連合会；菓子製品高度化計画認定審査現地調査

21（木）　(社)日本パン工業会；第 46 回通常総会懇親会

21（木）　(協)全日本洋菓子工業会；第 48 回通常総会懇親会

28（木）　日本マーガリン工業会；平成 21 年度定時総会懇親会

28（木）　(社)日本食品機械工業会；第 44 回通常総会懇親会

29（金）　全日本パン協同組合連合会；第 53 回通常総会懇親会

06.03（水）　(社)日本厨房工業会；第 43 回通常総会懇親会

09（火）　2009 国際食品工業展開会ﾚｾﾌﾟｼｮﾝ

18（木）　㈱Ｊ・Ｉ・Ｂ；第６回定時株主総会

18（木）　日本パン公正取引協議会；第９回通常総会及び懇親会

07.09（木）　日本スーパーマーケット協会；

設立 10 周年及び新名誉会長・会長就任ﾊﾟｰﾃｨｰ

08.07（金）　全日本パン協同組合連合会；夏期セミナー

09.09（水）　(一社)中部包装食品機械工業会；中部パック特別講演会

27（日）　東京製菓学校；第１回学生祭

10.02（金） 幕張メッセ開業 20 周年感謝の集い
20（火） ジャパンパック 2009 開会ﾚｾﾌﾟｼｮﾝ
26（月） 全国和菓子協会；第 23 回会員大会
11.02（月） (独)農業･食品産業技術総合研究機構 作物研究所；
平成 21 年度農研機構シンポジウム
11（水） パリ地域経済局来日記者会見&レセプション
17（火） 和菓子振興会；第 10 回通常総会及び懇親会
19（木） インテックス大阪；東京交流会
平成２２年
01.06（水） (協)全日本洋菓子工業会；賀詞交歓会
07（木） (社)日本包装技術協会；包装界合同新年会
07（木） (社)日本食品衛生協会；賀詞交歓会
13（水） (社)日本洋菓子協会連合会；賀詞交歓会
13（水） (社)日本厨房工業会；賀詞交歓会
14（木） (社)日本包装機械工業会及び㈱日本包装リース；合同賀詞交歓会
14（木） 全国菓子工業組合連合会；新年会
20（水） (社)日本食品機械工業会；賀詞交歓会
21（木） (社)日本パン工業会；賀詞交歓会
22（金） ㈱東京ビッグサイト；新春の集い
26（火） 全国和菓子協会；賀詞交歓会
29（金） 全日本パン協同組合連合会；新年祝賀会
02.23（火） ﾎﾃﾚｽｼﾞｬﾊﾟﾝ･ﾌｰﾄﾞｹｰﾀﾘﾝｸﾞｼｮｰ･厨房設備機器展；三展合同開会ﾚｾﾌﾟｼｮﾝ
25（木） (独)農業・食品産業技術総合研究機構；
平成 21 年度食品試験研究推進会議
27（土） 東京製菓学校祭

以上